

令和7年度全国重症心身障害日中活動支援協議会地区研修会報告

地 区 名	東北地区	開 催 日	令和7年11月8日（土）
開催場所	秋田県立医療療育センター	参加人数	34 人
担当施設	秋田県立医療療育センター		
<p>【プログラム】</p> <p>13：00 開会</p> <p>13：05 施設職員発表 テーマ：人工呼吸器を装着した利用者への入浴支援 生活介護事業所 主査 進藤 夏子 氏</p> <p>13：30 療育センターの施設見学 生活介護事業所 職員一同 育成部 育成部長 伊藤 美香子 氏 事務部 事務次長 田堰 弘樹 氏</p> <p>14：50 質疑・応答</p> <p>15：15 基調講演 テーマ：「重い障害や医療的ケア児の地域生活を創るソルウェイズの取り組み」 講師 NPO法人ソルウェイズ 共同代表 運上 昌洋 氏</p> <p>16：30 質疑・応答</p> <p>16：50 閉会</p>			
<p>・施設職員発表</p> <p>当センター生活介護事業所 よつ葉の紹介と人工呼吸器を装着した利用者への入浴支援方法を紹介した。</p> <p>・基調講演</p> <p>ソルウェイズの取り組みとして、法人設立、事業紹介、ソルウェイズの想い、こども未来支援拠点あいのカタチの開所と今後の展開についてご講演していただいた。法人理念の「どんな重い障害があっても、生まれ育った地域で生きていくことができる社会づくり」の大切さを学んだ。また質疑・応答では、事業家としての視点、福祉制度をしっかりと理解することの重要性、なぜ自分達はこれを行っているのかをスタッフらと共有し、目標を達成した事を形にし、世の中が変わっていくことを見、感じてもらうことが、モチベーションを高め、やりがいを持って働くことへ繋がったという貴重な経験のお話をしていただいた。</p>			
<p>【まとめ】</p> <p>今回の研修を通じて、医療的ケア児・者への支援を充実させるためには、病院・訪問診療・訪問看護・入所・デイサービス・ソルウェイズらのような企業等の支援体制、子育て支援等のネットワークの構築、地域が連携することで、在宅で医療的ケアを必要とする児やご家族が住みやすい地域創りに繋がる大切さを学んだ。センターとしての役割を念頭に、自分達がどうしていきたいかを明確にしていきたい。</p>			